

marina park city

西宮浜

マリナコミュニティ



西宮浜義務教育学校 新校長・新教頭の紹介

吉永教頭・高木教頭も引き続き勤務しています



にしおか けんじ 西岡 健児 教頭

このたび、教頭として赴任してきました西岡健児です。以前、本校内にある総合教育センター西宮浜分室に4年間勤務しており、地域の皆さまの温かさに支えられながら充実した日々を送っていました。その後、総合教育センターでの2年間を経て、再びこのなじみ深い地で教育に携われることに、特別な縁と大きな喜びを感じております。これまでの経験を糧に、学校と地域をつながる「かけ橋」のような存在になれたらと



くわはら みわ 桑原 美和 校長

このたび、着任いたしました校長の桑原でございます。教育には「不易と流行」があるといわれます。豊かな人間性と確かな学力を育み、「人格の完成」を目指すという教育の本質（不易）は変わりません。本校では、この「豊かな心」の育成や「基礎学力」の定着という普遍的な目的を軸として、何より大切にまいります。一方で、この本質を守るため、ICT活用や探究的な学びといった新しい手法（流行）

思っています。子どもたちが毎日ワクワクしながら登校し、のびのびと自分らしさを発揮できる、そんな笑顔あふれる学校を皆さまと共につくってまいります。離れていた2年間を経て、改めて西宮浜の魅力を見つめています。新しい立場でまた一から対話を大切に歩んでまいりますので、行事や街中でお会いした際は、ぜひ気軽にお声がけください。子どもたちの輝く未来のため、全力で取り組みます。どうぞ、よろしくごお願い申し上げます。

を柔軟に取り入れ、不透明なVUCAの時代を拓く力を育むことが不可欠です。本校は9年間を貫く義務教育学校です。4月に着任以来、こうした本校の特色が地域の皆さまの温かいご支援によって支えられていることを、大変心強く感じております。今後とも、本校の教育活動を共に見守り、歩んでいただけますようお願いいたします。

※ICTティシューティーとは、ネットを使って、情報をやり取りする技術 ※VUCAフーカとは、将来の予測が難しい不安定な状況

これまでの経歴

これまでの経歴	
名塩小学校	教諭 5年
ブダペスト日本人学校	教諭 3年
甲東小学校	教諭 5年
兵庫県教育委員会	2年
西宮市教育委員会	7年

これまでの経歴	
西宮市立瓦木中学校	教諭 4年
西宮市立浜甲子園中学校	教諭 7年
西宮市立大社中学校	教諭 9年
西宮市立上ヶ原中学校	教諭 5年
兵庫県教育委員会	3年
西宮市教育委員会	5年

<イベントのお知らせ>

夏まつり★2026

西宮浜マリナコミュニティ主催

日時 8月23日(日)13時~16時
場所 西宮浜義務教育学校 東校舎(旧西宮浜中学校)

内容 今年の夏まつりは西宮浜義務教育学校で開催します。今年もみんなで踊りましょう！詳細はちらしで確認してくださいね。

サポートメンバー募集中。興味のある人は西宮浜マリナコミュニティまで miyakkohama@yahoo.co.jp

※詳細については、後日配布するチラシで確認してくださいね！



ペット特集



日々の暮らしの中で、癒やしをくれるペットたち。共に支え合う「大切な家族」として、私たちの心に深く寄り添う存在です。ペットとの触れ合いはストレスを和らげる効果があるといわれています。社会全体でもペットを家族と考えるようになってきており、癒やしや健康を支えるパートナーとしての重要性は今後ますます高まっていくと思います。

今回はペット特集です。家族の一員として、近所付き合いにも一役買っているようで、西宮浜の良好なコミュニティづくりにも貢献しています。



ナル/
アメリカンコッカスパニエル/
♂/3歳/気持ちよいコースで
毎日散歩しています



マロン/トイプードル/♂/3歳/
飼い主や犬同士であいさつを交わっています。
犬同伴OKのカフェでのんびり



むうす/シーズー/♀/
4カ月/ただいま、しつけ中。
年齢関係なく友達が増えるのがいい



さくら/トイプードル/
♀/10歳/大阪から年に3~4回
散歩に来ます。広々とした芝生で
さくらも喜んでます



マリモ/コーギー/
♀/11歳/広々とした
芝生で、夕日を眺めながら
散歩を楽しんでいます



ブルマ/
フレンチブルドッグ/♀/
7歳/自然がいっぱいな
ところがお気に入り



おんぶ/マルプー/♀/
2歳/ヨットハーバー沿いの
散歩道は高級感もあり、心地
よく散歩できます

海辺のペット写真館

ペットのことは飼い主に聞くのが一番。ゴールデンウィークに散歩中の皆さんに話を聞きました。快くご協力いただき、ありがとうございました。

各まちのペット事情

ペット飼育可の西宮マリナパークシティでは、多くの人がペットと一緒に暮らしています。街ごとの取り組みを紹介します。

桜のまち

犬・猫と暮らしている世帯は現在70世帯で3分の2が犬を飼っています。飼育者会では、これまでに訓練士によるしつけ相談会、災害レスキュー犬実演、高齢ペットのケアに関する獣医師講話などの啓発行事を実施してきました。

海のまち

2月に開催した臨時総会で、1住戸2匹まで飼育できるように飼育細則を改訂しました。同時に、トラブル防止のために飼育のルール違反に対しては、管理規約に基づく是正請求を行えるようにしました。

高齢・独居世帯が増える中、ペットによる生きがい向上や心のケアなどが求められています。「ペットが2匹飼えるマンション」として、資産価値を高めつつ、潤いのある環境を守っていききたいと考えています。



海のまちの告知チラシ

西宮浜でMJOを支える (マリナ・ジュニア・ジャズ・オーケストラ)

「プレみや」団体を立上げ隊

募集中!

OBやOG、保護者など、関係者も多い西宮浜義務教育学校のMJO。西宮市の学校の部活動としての活動は今年8月で終了し、その後は地域の「プレみや」に引き継がれます(MJOは10月のマリナフェスティバルまで継続)。運動部は受け皿となる団体が決まっていますが、MJOはまだ決まっていません。子どもたちが西宮浜で音楽活動を続けられるよう、皆さんの力を貸してください。下記の指導者とスタッフを募集中です。



指導者[1人]

現在、OB1人と調整しています。一緒に指導いただける人を探しています。子どもたちと音楽をつかってみたい現役の吹奏楽奏者、吹奏楽経験者、その他楽器経験者



運営スタッフ[2人]

個人練習時の見守り役、イベント時の引率、会計・事務担当など。音楽経験ゼロでもOKです。子どもたちをサポートする「地域の応援団」

関心のある人は学校までご連絡を! 連絡先: 0798-32-0260 (西宮浜義務教育学校 東校舎)

ペットと災害対策

高い確率で30年以内に発生するといわれている南海トラフ地震への懸念から、危機意識が高まっています。西宮浜でも3月に防災フェスタが開催されました。この機会に、ペットの災害対策を考えてみてはいかがでしょうか。

環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン※1」では、飼い主が取り組むべき内容が記載されています。「住まいの防災対策」「しつけと健康管理」「行方不明にならない対策」「避難用品や備蓄品の確保」など平常時の対策と「ペットとの同行避難」「避難中の飼養環境の確保」という災害時の対策がまとめられており、より詳細で具体的なチェックリストも掲載されています。

また、兵庫県動物愛護センターのホームページからダウンロードできる「ペット健康防災手帳※2」では、前述の内容がコンパクトにまとめられています。備えあれば憂いなしです。



※1人とペットの災害対策ガイドライン（環境省）



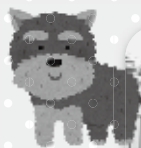
※2ペット健康防災手帳（兵庫県）



はるか/コーギー/♀/8歳/友達が増え、交流が広がります



しゅうと/ビーグル/♂/5歳/最近太り気味。走り回ってダイエットしないと



ふう/ヨークシャテリア/♀/3歳/海辺の散歩道は車も通らず、安全に散歩ができる



ビビ/フレンチブルドッグ/♂/14歳/散歩しやすいペット環境が気に入っています



マシュー/カニンヘンダックスフント/♂/14歳/これからも元気で楽しく過ごそうね



ジャック/イングリッシュコッカスパニエル/♂/5歳/海沿いの芝生道がお気に入り



ゴン/ビションフリーゼ/♂/10歳/犬にとっては最高の環境！



みこと/チワワ/♀/8歳/西宮浜の最高の環境で毎日散歩を楽しんでいます



ルイク/ポメラニアン/♂/8歳/たまにほえますが、仲良しの犬と楽しく散歩しています



ソラ/チワワ/♂/12歳/ヨットハーバーで船を眺めています。散歩大好き



ルーク/ボーダーコリー/♂/8歳/散歩しやすい環境が気に入っています。いい子です！



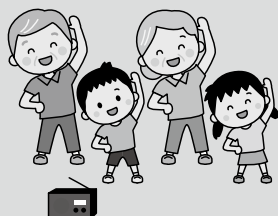
レオン/トイプードル/♂/12歳/安全に散歩ができるし、緑が多い

編集後記

皆さんの笑顔のおかげで、すてきな誌面ができました。「ペットがつなぐご近所付き合い」を体感した取材でした。

【木戸】

ラジオ体操のお知らせ



日時:7月18日(土)~24日(金)午前6時30分 ただし、雨天中止。
場所:西宮浜義務教育学校東校舎円形ホール前
主催者:西宮浜地区青少年愛護協議会
服装:動きやすい服装で来てね
持ち物:出席カード(会場で配布します)、汗拭きタオルなど。
対象:誰でも参加できます。
小さい子どもは保護者と一緒に参加してください。
お楽しみ:毎日、お土産がありますよ。

西宮浜のひとびと(35)

吉村 優作さん

(杜のまち)



セーリングで世界へ

頂点を目指し、夢を追う

西宮浜へは平成29(2017)年、私が4歳の時に武庫川団地から両親と3人で引越して来ました。西宮浜の保育園に空気がなく、交通公園横に新設された保育園に通いました。

父との思い出は、小学校低学年の時に連れて行ってもらったスキーです。少し練習したら山の頂上から滑って降りてくれました。とてもうれしかったです。

現在、西宮浜義務教育学校7年生です。小学校低学年の時はおすしが好きだからおすし屋さん、今はゲームが好きだからゲーム関係の仕事がしてみたいです。

今、夢中になっていること

は、小学3年生の夏からやっているセーリング(ヨット)です。オープンスキフというクラスで、昨年7月に西宮で開催されたワールドカップのU-13の日本代表に選ばれて参加しました。

真夏の海の上で、朝から夕方まで行う5日間のレースは、とてもしんどかったです。外国の子どもたちとも交流できてとても楽しかったです。今年4月のジャパンカップ選考会のU-17で2位になり、7月に行われるイタリアワールドカップの派遣対象になりました。精いっぱいがんばって来ます。

西宮浜は静かで住みやすい街です。冬にはイルミネーションもあります。きれいなので、今後も続けてほしいです。



海上でセーリング技術を磨く吉村さん

また、海や桜や花火が近くで見られて、最高の街です。

西宮浜公民館 新館長の紹介



北 裕幸館長

はじめまして。このたび、西宮浜公民館長に就任しました北裕幸と申します。

4月に開催された「西宮浜さくら祭」では、満開の桜の下で皆さまの活気あふれる姿に触れ、この街のコミュニティの強さを改めて実感しました。

また、公民館では毎日、皆さまの笑顔あふれる元気なごあいさつに、私自身もたくさん元気をいただいています。

今後、公民館が人と人をつなぐ場となり、皆さまと一緒に楽しい「コミュニティづくり」ができることを楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願いたします。

第10回 西宮浜さくら祭

西村園子

「今年の桜は大丈夫かなあ」西宮浜の住民は3月になるとソワソワし始めます。西宮浜で一番大きなお祭り「西宮浜さくら祭」を、一番きれいな桜の下でみんなとワイワイ楽しみたいからです。

4月5日10時、前年11月から3回の実行委員会を重ねて万全の準備で臨んだ「第10回西宮浜さくら祭」(主催 西宮浜マリナパークシティ協議会)は、雨も上がり、満開の桜の下で当日を迎えました。

毎年恒例のさくら公園でのステージ、飲食やワークショップ、福祉コーナー、キッチンカーなどに加えて、今年度はニレ公園でのフリーマーケットも7店舗登場しました。



フリーマーケットが開催されたニレ公園(桜のまち南側)

フリマ担当の実行委員茂宮典子さんは「フリーマーケットの楽しさを、西宮浜の皆さんにも感じてもらえたらいい開催させてもらいました。来てくださった方々と楽しく会話しながらの売り買いができて楽しかったです」

約千人の来場者が、西宮浜の春と人々との交流を楽しみました。来年も、笑顔がいっぱいの西宮浜さくら祭を楽しみにしています。



木村勇一協議会会長の開会あいさつ



商品を買求める人で行列に